Press

ロンドン、2015 年 6 月 29 日

Primetals Technologies は伊 Acciaierie Venete 社へブルーム分塊圧延設備を引き渡し

- **ブルーム ※1 断面の大幅な圧下 ※2 により生産コストを削減**
- **生産能力は 1 時間あたり最大 110 トン**
- **分塊圧延 ※3 ラインの下流工程の省略化を実現**

Primetals Technologies は、イタリア Acciaierie Venete S.p.A.（アッチェイエリーエ　ヴェネテ）の分塊圧延設備の大規模な近代化工事を竣工し、最終検収書（FAC）を受領しました。この分塊圧延設備は、同社のカミン工場（イタリア）に導入され、直径 350～600mm、重さ 10 トンまでのブルーム（長尺型鋳鋼）処理能力は、1 時間あたり約 110 トン。当社はこのプロジェクトで、補助システムを含む分塊圧延設備を新規に納入し、既存の生産ラインに組み込みました。これにより、ブルームの品質向上と、鍛造など下流工程の省略化が実現しました。このプロジェクトは、据付・試運転・調整・トレーニングを含むターンキー方式で、受注総額が約数千万ユーロ規模の大型工事となりました。

Acciaierie 社は、イタリアのパドヴァ州のカミンに本社を置く民間企業で、普通鋼および高級鋼の棒鋼や形鋼を生産しています。国内に複数のプラントを所有しており、年間粗鋼生産量は約 150 万トンに上ります。新設された分塊圧延機は、圧延プロセス全体を通じてブルームの断面を大幅に圧下し、後工程の省略を可能にすることで、完成品の冶金的性質を改善します。このため生産コストは削減されるものの、これまで同様に、自動車メーカーや風力タービンメーカーから要求される高品質な鉄鋼を生産することが可能です。

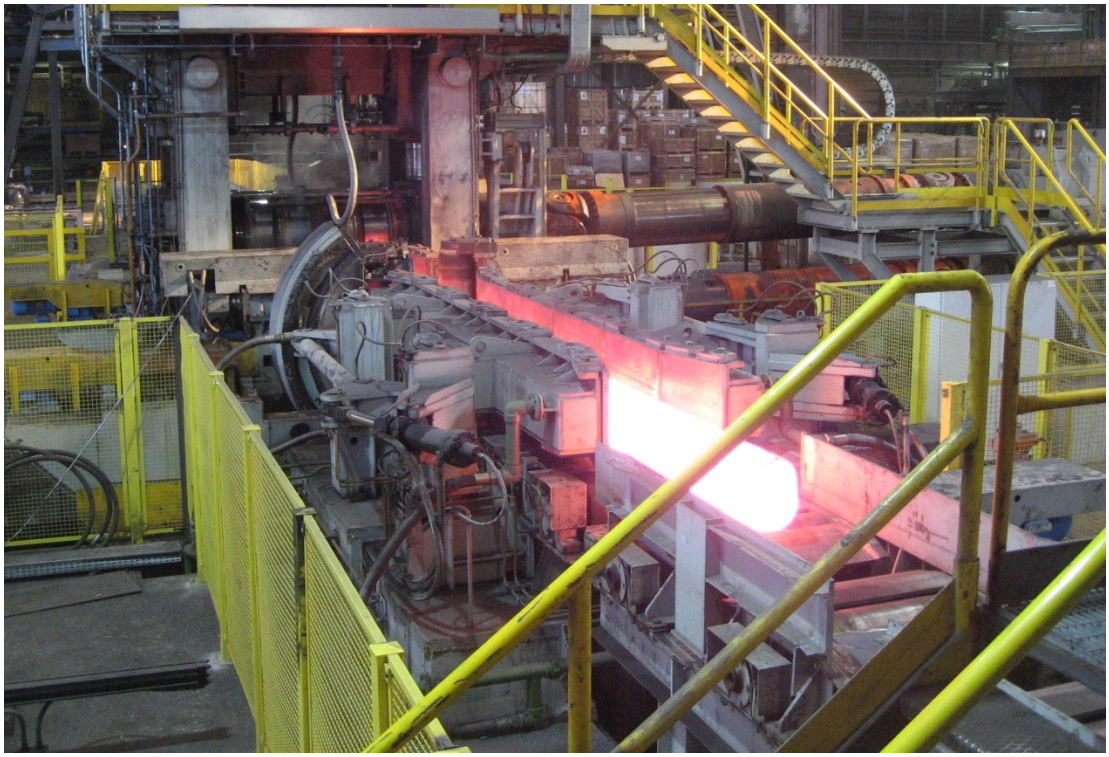
Primetals Technologies は、新設のブルーム連鋳機の出口側に分塊圧延ラインを設置。ブルームは搬送クレーンによって、再加熱炉への挿入用ローラテーブルまたは冷却床へ搬送されます。冷却床はウォーキングビーム方式 ※4 を採用しており、製品仕様ごとに異なる冷却パターンが適用可能。さらに上昇と

回転機構を備えたローラテーブルは、鋳造直後のブルームを再加熱炉に挿入（ホットチャージ機能付き）することが可能。カミン工場の再加熱炉には、特殊仕様として 2 つの排出口が装備され、この分塊圧延ラインの工事中も、既存の圧延ラインへの材料供給を継続していました。

再加熱炉と分塊圧延機の間には、高圧水スケール除去装置を設置。分塊圧延機は、2 段可逆圧延方式 ※5 で、圧延スタンドが横方向にスライド移動しパス（加工経路）が切り替えられます。インライン高速組み替えシステムが搭載されているため、ライン上での長さ 1,500 mm、直径 1,060 mm のロールとチョックの迅速な組み替えが可能です。正方形断面（180x180mm、240x240mm、280x280mm）および円形断面（直径 180～315mm）の製品ブルームは、普通鋼および高級鋼を圧延し生産。分塊圧延ライン出口にはローラテーブルを設置し、既存の条鋼用圧延機へ送出されます。なお電気、ドライブおよびオートメーションのテクノロジーも今回工事の供給範囲 ※6 です。

Primetals Technologies は、イタリアおよび EU の規制に従い、Acciairie 社の設備やプラントの稼働に必要な安全認証の取得も支援しました。

※1 ブルーム：（連続）鋳造によって生成される長尺型の鋳鋼。
※2 圧下：圧延や鋳造時にロールで鋼片に圧力をかけて厚みを薄くすること。
※3 分塊圧延：鋼の塊を均熱炉で均一に加熱して、製品として必要な形状・寸法の半製品に成形する圧延工程。
※4 ウォーキングビーム方式：横方向に放置された複数のビームが、一つおきに動き、上に乗せられた材料を長手方向に搬送していく機構方式。
※5 2 段可逆圧延方式：上下（左右）に圧延用ローラーを 2 段設置し、進行方向及び逆方向に材料を繰り返し圧延する方式。
※6 供給範囲：分塊圧延機用の中電圧変圧器、1,800kW 出力のモーターを 2 機搭載した AC メイン駆動装置、AC 補助駆動装置、レベル 1 オートメーション、メカトロニクス部品、CCTV システム等も含む。



Acciaierie Venete S.p.A のカミン工場に設置した新しい分塊圧延設備

原文プレスリリース及び資料は、以下の URL よりご覧になれます。

www.primetals.com/press/

報道関係お問い合わせ先:

Primetals Technologies Japan 株式会社　総務部

〒108-0014 東京都港区芝五丁目 34 番 6 号　新田町ビル 9 階

TEL (03) 5765-5231

Primetals Technologies 公式ツイッター: twitter.com/primetals

Primetals Technologies, Limited は本社を英国、ロンドンに置き、金属鉄鋼産業にとって、エンジニアリングやプラント建設全般の、世界的リーダーかつライフサイクル・パートナーです。当社は電機、オートメーション及び環境の総合ソリューションを含めた技術、製品、サービスの一式を提供します。鉄鋼のあらゆる分野を網羅するだけでなく、非鉄分野部門にも最新の圧延ソリューションをお届けします。当社は三菱重工グループで、株式会社日立製作所、並びに株式会社 IHI が資本参加している三菱日立製鉄機械と、シーメンス・グループのシーメンス VAI メタルズテクノロジーズ社の合併により発足しました。出資比率は三菱日立製鉄機械が 51%、シーメンスが 49%です。発足時の従業員数は全世界で約 9,000 人。詳しくは、以下の URL より当社公式ウェブサイトをご覧ください。公式ウェブサイト：www.primetals.com